

# 令和3年度 弘前大学研究論文校閲料支援事業公募要項

## 主な変更点

- (1) 国際共著論文の場合は、支援額を全額とする。
- (2) Scopus 又は Web of Science に掲載されていない雑誌に投稿する場合、申請書へ選定理由を記載することとする。

## 1. 目的

本事業は、第3期中期目標・中期計画に掲げた研究に関する目標の完遂に向けて、英語等の外国語による研究論文を国際ジャーナル等各種の学術雑誌へ投稿する際必要となる経費を支援することにより、外部資金の獲得に向けて研究者の論文数の増加を図るとともに、本学における海外投稿論文及び国際共著論文数の増加と、大学の特徴ある研究の国際拠点を形成することを目的とする。

なお、国際ジャーナルとは、Scopus 又は Web of Science にて掲載されている雑誌のことを指す。

## 2. 申請資格

申請資格は、以下に示す全ての条件を満たすこと。

- (1) 本学において科研費応募資格を有する教授、准教授、講師、助教、助手、特任教授、特任准教授、特任講師、特任助教、研究機関研究員、客員研究員等であること。
- (2) 当該年度の科研費に応募実績がある者、又は現在採択中の科研費課題があることが望ましい。ただし、募集当該年度に新規に科研費応募資格を得た者については科研費の応募実績にかかわらず、申請可とする。  
また、客員研究員においては、本学から当該年度の科研費を応募した実績がある者又は本学所属者として、採択中の科研費課題があることが望ましい。
- (3) 次年度も引き続き、本学に所属する予定である者。ただし、当該年度末定年退職者は、次年度の所属予定有無にかかわらず応募可とする。
- (4) 「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」に基づき、本学指定の研究倫理教育を受講済みであること。

## 3. 申請条件

申請に当たっては、「2. 申請資格」を有し、以下に示す全ての条件を満たすこととする。

- (1) 本学在籍期間中に筆頭著者又は責任著者として、投稿予定又は投稿済の論文の校閲料であること。
- (2) Scopus 又は Web of Science Core Collection に収録されているジャーナル等へ投稿予定又は投稿済の英語等の海外論文に対する校閲料を支援の対象とする（査読有無については問わない）。  
※上記データベースに収録の無いジャーナルを選定する場合、(様式2)の備考欄へ選定理由を記載すること。
- (3) 英文等校閲の納品が、令和3年4月1日以降であり、募集期間内に受領しているものとする。  
※各対象時期と切の詳細は、「5. 募集期間」を参照のこと。
- (4) 当該論文について他の事業と同様の支援を受けていないこと。
- (5) 論文の掲載又は発行が完了次第、掲載誌名・掲載号名称等について、部局事務担当者を通じて研究推進部へ報告すること。

#### 4. 支援内容

##### (1) 支援回数

令和3年4月1日現在で45歳以下の研究者については年度内の支援を3回までとする。それ以外の研究者については1回までとする。

##### (2) 支援金額

下表のとおり

区分	基準額（校閲費の支払額）	支援額 ※2
国際共著論文 ※1	-	実費
上記以外	50,000円以下	実費
	50,001円以上	5万円

※1 上表の区分「国際共著論文」においては、校閲費の支払額に関わらずその全額を支援する。

※2 原則として支払われた後に教員研究費として支援する。（申請した論文校閲料の支払い予算について制限は行わない）

#### 5. 募集期間

令和3年4月1日（木）より受付を開始し、下記の表のとおり実施する。

	対象期間（校閲の納品時期）	研究推進部×切
第1回受付×切	令和3年4月1日～ 令和3年6月30日	令和3年7月9日 16:00
第2回受付×切	令和3年7月1日～ 令和3年9月30日	令和3年10月8日 16:00
第3回受付×切	令和3年10月1日～ 令和3年12月31日	令和4年1月12日 16:00

※予算上限を設定し、その範囲内での支援となる。

#### 6. 提出書類

提出書類は、次のとおりとする。応募に当たっては、（様式2）申請書及び添付書類（下記の（3）及び（4））を所属する各部局長に提出する。各部局長は要件を満たしていることを確認し、（様式1）申請者一覧に取りまとめの上、優先順位を付して研究推進部に電子メールにて提出する。

- （1）令和3年度 弘前大学研究論文校閲支援事業申請者一覧（様式1）
- （2）令和3年度 弘前大学研究論文校閲支援事業 申請書（様式2）
- （3）校閲の請求書等金額を確認できる書類の写し
- （4）投稿の受付通知の写し（投稿が未完了の場合は、校閲の納品から半年以内に提出すること。）

#### 7. 採択決定時期について

募集期間ごとに受領した申請内容を確認の上、受付×切日より1ヶ月程度を目途とし、採択者を選定する。なお、申請件数によっては、当初予定より、選定時期に時間を要する場合がある。